

コース名	がん薬物療法専門医療人養成コース				
コース責任者(大学名)	加藤 俊介(順天堂大学)				
WG メンバー(大学名)	加藤 俊介、宿谷 威仁(以上、順天堂大学)、末永 光邦(東京科学大学)、寺尾 まよこ(東海大学)、平田 賢郎(慶應義塾大学)、樋口 肇(国際医療福祉大学)				
参加校	順天堂大学、東京科学大学、東海大学、慶應義塾大学、国際医療福祉大学				
開講時期	2026 年度				
受講方法	連携校間カンファレンス実習 (Zoom 形式)				
受講登録方法	下記の専用の Google フォームより受講登録を行ってください。 https://forms.gle/DgkfHBLPQ8y9JSiXA 				
コースの概要、特色等	分子生物学を基盤とした臨床研究の発展により、様々な新規分子標的薬剤、免疫チェックポイント阻害剤が登場し、臨床現場で使用されるようになってきている。これら薬剤の適応や副作用マネジメントは診療科横断的になってきており、質の高い安全な治療の提供のためには、薬物療法に精通かつ多職種間チーム医療を実践できるリーダーが求められている。本プログラムでは、関連大学間連携カンファレンスを介して、実際の症例を通じて経験を積み、適応力の高い専門的医療人を育てることを目標としている。				
授業計画					
回	日付	時刻	授業（症例カンファレンス） 題目	担当教員	教員所属
1	6/22 (月)	18:00-19:00	食道癌術後リンパ節再発が疑われ、診断・治療方針の決定に難渋した前縦隔腫瘍の一例	平田 賢郎	慶應義塾大学
2	9/28 (月)	18:00-19:00	症例カンファレンス	樋口 肇	国際医療福祉大学
3	12/14 (月)	18:00-19:00	症例カンファレンス	加藤 俊介 宿谷 威仁	順天堂大学
4	3/2 (火)	18:00-19:00	症例カンファレンス	末永 光邦	東京科学大学
コース修了要件					
1) 全 4 回すべての症例カンファレンスにリアルタイムで参加し、症例提示および討論に参加すること。 (難しいければ、後日アップロードするオンデマンド動画を視聴することで代替可能とする) 2) すべての症例カンファレンスの中から 1 事例を選択し、レポート(A4 サイズ 2 枚程度)を提出し評価を受けること。					
備考					
担当者連絡先: 加藤 俊介(順天堂大学) 順天堂大学がんプロ事務局 (ganpro@juntendo.ac.jp)					